

西之表港湾事務所におけるSDGsの達成に資する取組について

私ども西之表港湾事務所では、以下の取組をはじめとする各種施策を通じてSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献するとともに、港湾整備と港湾振興活動等を通じ、地域の一層の発展を図って参ります。

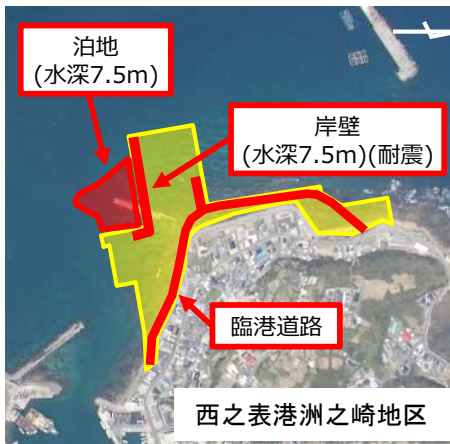


耐震強化岸壁の整備

西之表港及び名瀬港は、離島地域の物流拠点として重要な役割を担っており、フェリー・RORO船など様々な船舶が就航しています。

西之表港では貨物需要の増大に伴う船舶の大型化に対応するとともに、大規模地震発生時の緊急物資輸送拠点とすることを目的として、洲之崎地区において耐震強化岸壁の整備、泊地の浚渫等の整備を行っています。

名瀬港では荷役作業の安全性向上及びフェリー乗降客の安全性確保を目的として、本港地区において岸壁の改良工事を行っています。



クルーズ船の寄港を促進

西之表港中央地区及び名瀬港長浜地区には旅客船対応の岸壁を有しています。コロナ禍では寄港回数が減少しましたが、近年は国際クルーズ船の寄港が再開されるなど、回復傾向となっています。

クルーズ船の寄港を誘致する自治体の連絡会に参加するなど、地元関係者と一体になって観光客訪問による地域経済の活性化と賑わい創出に取り組めます。



総合学習・出前講座の実施

西之表港湾事務所では、職員が学校や地域のイベントなどに出向き、当事務所が行っている事業や防災に関することなどを紹介させていただく「出前講座」を開催します。

